# オスラー病鼻血止血ガイドブック

## 会員専用

本書は多くのオスラー病患者が耳鼻科などにおいて「診療拒否」や「誤った治療」を受け、適切な医療を受けられていない現状を踏まえ、患者会が「緊急避難」として作成したガイドブックです。

特定非営利活動法人日本オスラー病患者会

著作：理事長 村上匡寛

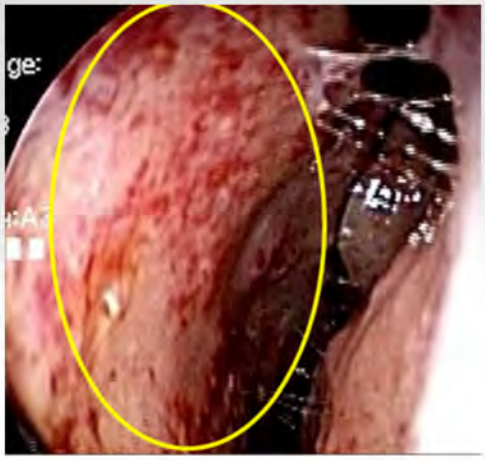
2025年9月

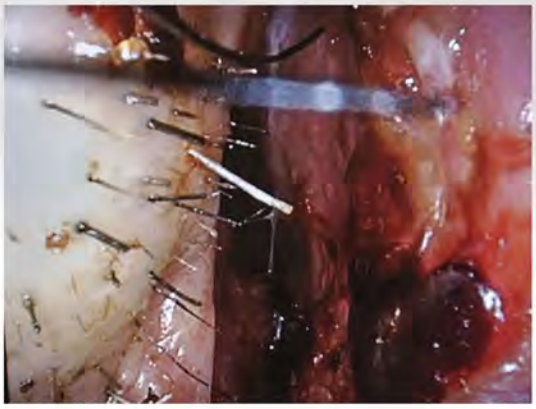
Team.HHT.Japan

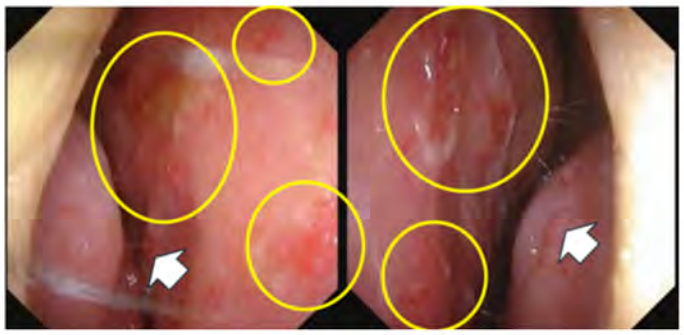
Ver 2.3

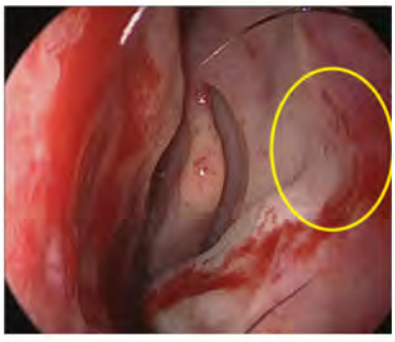
# 鼻腔内の画像

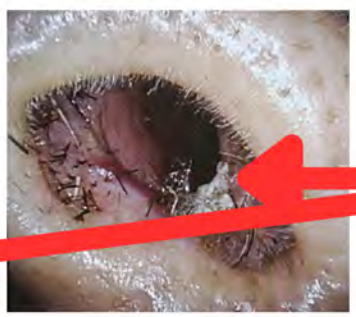
患者にもよりますが、鼻腔内の画像を見れば一目瞭然、血管拡張が多数あります。この状態に刺激（圧迫止血・電気焼灼術・ガーゼパッキング）を与えれば周りの血管が破壊されて大出血をおこします。これを理解した上で止血材を出血点にそっと当てることで止血がしやすくなります。











サージセル

# サージセル（綿型）の準備

1 1インチ×2インチ（2.5cm×5.1cm）

2 綿を固めた状態になっているので
1/3〜1/6程度に薄く剥がすようにする

3

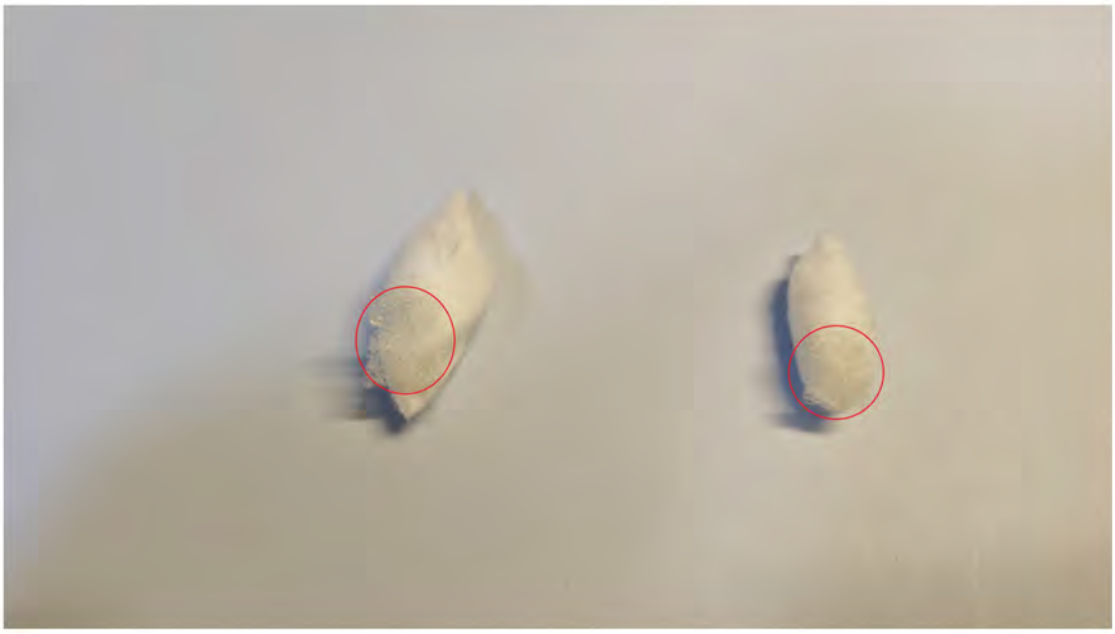
## 薄く剥がした状態の画像

4

## 消毒した清潔なハサミで
## 8㎜×10㎜～12㎜程度にカットする

## 5 消毒した両手で挟み綿球を細長くする

カットしたサージセルを綿球に巻きつけるようにのせて出血点に持っていく。なお、動脈性で止血しにくい場合にはもう1枚サージセルを追加する。



# 準備する物

No 14
No 20
推奨

会員専用サイトに安い綿球購入サイト紹介しています

# 上級者編

今までの止血法が慣れてきた場合には、綿棒にサージセルを丸く巻いて、止血点に誘導して綿球を入れてる。

# 予防編

今までの止血法が慣れてきて、出血してない時に先回りして、薄いサージセルを出血する場所に「綿球」か「綿棒」で持っていき生理食塩水を1～2敵しみこませる。

# 生理食塩水

サージセルなどの止血材料は生理食塩水を含むことで止血効果がUPすると言われています。

## チケア・プラスモイストHS-W

止血力は弱い・体内に吸収されない。
感染の可能性が高いので2日以内に取り出しが必要。
取り出す場合には生理食塩水を十分に含ませて柔らかくなるまで60分以上放置し、するっと抜けるようになれば再出血しにくい。

1/3〜1/5に剥がして1/2程度にカット
使用時に生理食塩水を数滴かけると止血効果が上がる

**プラスモイストHS-W**

10㎜程度にカットしておく
使用時に生理食塩水を数滴かける

パッケージデザイン

本体

[断面写真]

## 目・耳・頭皮の血管拡張からの出血

止血法は軽く押さえる事で多くの方が数週間で
自然に止血するケースが多い。

## 口腔内や歯茎の血管拡張からの出血

サージセルを口腔内・歯茎（丸めて）出血点に
当てて圧迫

**オスラー病：正しい鼻血の止め方**
**YouTube**
**（患者・耳鼻科医編）Vol.4.0**
**（2025.9.15更新）**

**オスラー病の鼻血**
**（患者・耳鼻科医編）Vol.4.0**
**音声解説あり**
**（2025.6.16更新）**